

キャラクター名  
アルン・クライフ

— プレイヤー名 —————

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	射手	性別	男	年齢	21
冒險者Lv	3	経歴	過去に仕えた主がいた		
経験点	570		近所では一番の物知りだった かつて信頼できる友人がいた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	13	器用度	8	1		22	3
		敏捷度	8	1		22	3
体	5	筋力	5			10	1
		生命力	9	2		16	2
心	8	知力	9			17	2
		精神力	11	2		21	3

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	3		
マギック	1		
スカウト	1		
レンジャー	1		
エンハンサー	1		

技能	技能	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	3	6	6	4

属性	名前	必要		
		ランク	筋力	回避力
属性	ソフトレザー	7		3
属性				
属性	その他補正(防具習熟/回避行動 etc)			
属性	回避技能	合計値	0	3

装備品	説明
頭	
耳	
顔	
首	
背中 ロングマント	
右手 マギスフィア	
腰 ガンベルト	12発収納
足 ブーツ	
その他	

装備品	説明
左手	

## ――その他×モード

帝国領内の貴族に使える使用人夫婦の間に生まれる。  
元々の貴族の粋な計らいと、使用人夫婦が使用人達の指揮を執る立場にあつたため、苗字を持つことができた。  
丁度同時に貴族の双子が生まれていたため、アルンはその2人の世話係兼中の良い姉弟として育っていく。  
そのおかげで、アーリアは才能を磨くことができた。

その後、双子の姉は領主として、弟は帝國で指折りの神聖騎士として育っていった。アルンもまた、その地域で香草などを研究しており、その甲斐あって近所では名の知れた物販りであった。

そんなある日、双子の姉から“今後の進路を聞かせて欲しい”と言われた。刺し障りのない答えが通じる相手ではない事も知っていたアルンは、正直に思っていること、考えている事を余さず話した。

自動失敗  
チェック  
□□□□⑤  
□□□□□⑩  
□□□□□□⑯  
□□□□□□□⑯  
□□□□□□□□⑯  
□□□□□□□□□⑯  
□□□□□□□□□□⑯  
□□□□□□□□□□□⑯

キャラクター名  
アルン・クライフ

— プレイヤー名 —————